

# 東日印刷（TONICHI）・トライが製造・販売 ファブリック・サイネージ LUFAS（ルーファス）が 【JCOM マーケティング】で採用 ～高さ約 10m の窓面に設置、華やかなエントランスを実現～

世界最大級の新聞印刷会社、東日印刷株式会社（本社：東京都江東区、社長：西川 光昭、以下 TONICHI）が製造・販売する、日本で唯一エコマークを取得しているファブリック・サイネージ「LUFAS®（以下、ルーファス）」が、JCOM マーケティング株式会社（本社：東京都千代田区、櫻井 俊一 社長）の練馬統括オフィスで採用されました。地上約 10m の窓面 4 箇所を設置され、来訪者を迎える鮮やかな装飾と、バックヤードの目隠しという実用的な課題解決を両立させています。



## ■ ファブリック・サイネージ「LUFAS®（ルーファス）」とは

ルーファスは日本で唯一、エコマークを取得しているファブリック・サイネージです。誰でも簡単に布が張れるテンション（展張）構造で国際特許を取得しており、看板製作の初期費用だけでなく、取り付け・取り替えなどのコストも大幅に削減できます。さらに同じ大きさの亚克力板に比べて製造時の CO2 排出量を 95%削減（重量比）でき、昇華転写という高度な印刷技術で布を小さく折り畳めるので輸送時の CO2 排出量も削減できます。布はペットボトル 100%リサイクル、フレームも再生アルミを 50%以上使用するなど、その高い環境性能と地震・災害に強い防災性能で、自治体や企業から高い関心が寄せられています。

## ■ 導入の背景：装飾による「驚き」と「目隠し」の両立

今回の導入の背景として、エントランスから見上げる先に室内側の空調機やロッカーが来訪者の視界に入ってしまうことが長年の課題となっていました。この問題を解消するため、単なるブラインドではなく、来訪者を驚かせるような「華やかなおもてなし」と「空間演出」を目的として、再現性の高いデザイン表現が可能なルーファスが選定されました。

TONICHI は、今回の事例を活かし、これまで設置が困難だった高所や特殊な空間におけるルーファスの導入実績をさらに拡大してまいります。今後も「サステナブルな時代のサイネージの新基準」として、企業のブランディングや空間演出を支援していきます。

〈本件に関するお問合せ〉

東日印刷株式会社 プロモーション本部

[tonichi-printing.co.jp/inquiry/for-media](https://tonichi-printing.co.jp/inquiry/for-media)

「TONICHI 報道問い合わせ」で検索してください